

2010年12月20日

PDF／Office 相互変換ソフトが『瞬簡』シリーズとしてリニューアル 『瞬簡／リッチテキスト PDF6』を新発売

アンテナハウス株式会社（本社：東京、社長：小林徳滋、資本金：4,000万円）は、2010年12月20日より『瞬簡／リッチテキスト PDF6』（シユンカンリッチテキスト पीडीイーエフ）を発売します。

『瞬簡／リッチテキスト PDF6』（以下、本製品）は、PDF を Microsoft Office 形式のファイルに変換するソフトウェア『リッチテキスト PDF6』と、PDF の一括作成や、結合／分割、PDF セキュリティの一括設定／解除などができるソフトウェア『瞬簡 PDF3』を統合したソフトウェアパッケージです。

高度な Office ファイルへの変換でご好評頂いていた『リッチテキスト PDF5.2』を、簡単な操作と手軽に導入できる『瞬簡シリーズ』としてリニューアルしました。より簡単な操作で処理が可能になっただけでなく、Office ファイルへの変換エンジンを改良して、変換精度もアップしました。

新しくなったポイント

- ・ 操作画面を一新してより簡単な操作で効率よく作業ができるようになりました。
- ・ PDF から Office への変換エンジンを改良して、変換精度をアップしました。
- ・ Word、PowerPoint への変換時に、段組などレイアウトの再現性を向上しました。
- ・ 日英2カ国語対応の OCR 機能をパワーアップして、文字の認識精度を改善しました。
- ・ スキャナなどから読み込んだ画像 PDF を OCR（文字認識）処理して、透明テキスト付き PDF の作成が可能になりました。
- ・ 『瞬簡 PDF3』と統合して PDF の作成／編集を強化しました。
※本製品には「瞬簡 PDF3」（Ver.3.1）が含まれています。

「瞬簡／リッチテキスト PDF6」の主な特徴

PDF から Office ファイルへ逆変換

- ・ PDF を読み込んで、Word、Excel、PowerPoint、一太郎形式のファイルに変換します。
- ・ 解析による高精度な変換が可能です。フォント・サイズなど元の PDF に近いイメージで再現します。
- ・ スキャナで作成した PDF など、文字が画像化された PDF から文字を認識して変換できます。
- ・ 文字・文字飾り・段落書式・表書式・イメージ・線画を変換できます。
- ・ Microsoft Word、Excel、PowerPoint のアドインから、PDF を各アプリケーションのファイルとして取り込み可能です。
※ただし 64 ビット版 Office 2010 は未対応
- ・ 権限パスワードで保護された PDF であっても、コピー許可がされている場合はパスワードなしで変換・抽出が可能です。
※ 文書を開くパスワードが設定されている場合は、これを解除する必要があります。

Office から PDF へ変換

- ・ アンテナハウス PDF ドライバを標準で装備。プリンタと同じ感覚で PDF を簡単に作成できます。
- ・ Microsoft Office 2010（Word/Excel/PowerPoint）からの PDF 作成に対応
- ・ Microsoft Word/Excel/PowerPoint のアドインから見出しやリンクを付加した PDF を作成できます。
※ただし 64 ビット版 Office 2010 は未対応
- ・ ISO32000-1 に対応した PDF を生成可能
- ・ PDF1.3～1.7 形式、PDF/A-1b を生成可能
- ・ 画像解像度などの圧縮設定、フォントの埋め込み、セキュリティ設定、透かしの挿入などの設定が可能
- ・ ツールアプリで複数の Office ファイル/画像ファイルなどを、一括で変換可能